

令和5年度

事業報告書

公益財団法人 やまぐち産業振興財団

令和5年度事業報告書 目次

I 概況	1
II 実施事業の概要	2
1 管理運営	2
(1) 理事会	
(2) 評議員会	
(3) 賛助会員	
(4) 監査	
(5) 基金	
(6) 役職員の状況	
2 経営課題に係る相談・支援	4
ア 中小企業等総合相談事業	
(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（よろず支援拠点）	
(2) 総合相談体制整備事業	
(3) 経営・技術診断助言事業	
(4) 首都圏等プロフェッショナル人材還流促進事業	
(5) やまぐち高度技術者・研究者OB等人材バンク事業	
(6) 中小企業デジタル経営転換支援事業	
(7) 中小企業DX人材育成事業	
(8) 中小企業リスキリング支援事業	
(9) やまぐち中小企業脱炭素化促進支援事業	
イ 中小企業活性化協議会事業・事業引継ぎ支援事業	
(1) 中小企業活性化事業	
(2) 経営改善計画策定支援事業	
(3) 事業承継・引継ぎ支援センター事業	
3 経営・技術等に係る情報の収集・提供及び情報化の支援	13
ア 情報収集・提供事業	
(1) 情報提供事業	
(2) 企業支援情報整備事業	
イ 中小企業等の情報化促進事業	
(1) 情報化促進事業	
4 経営・技術等の人材育成	14
ア 経営・技術等の人材育成事業	
(1) 科学技術普及啓発事業	
(2) 経営意識向上、経営管理・技術研修事業	
(3) 地域雇用創造事業	

5	設備投資の支援	15
	ア 設備貸与事業	
	(1) 小規模企業者等設備貸与事業	
	(2) 新事業活動支援設備貸与事業	
	(3) 旧設備資金貸付事業等に係る債権管理	
6	創業及び事業化の促進	16
	ア 製品等の評価(目利き)に関する事業	
	イ 創業・事業化支援コーディネート事業	
	(1) 県内創業・事業承継促進事業	
	(2) バーチャルラボ構築事業	
	(3) 地域新成長産業創出促進事業	
	ウ 中小企業等投資支援事業	
	(1) ベンチャー企業支援事業	
7	販路開拓の支援	23
	ア 下請取引あっせん事業	
	(1) 下請取引あっせん事業	
	イ 販路開拓・販路拡大促進事業	
	(1) 環境関連製品販路開拓事業	
	(2) 販路開拓支援事業	
	(3) 航空機・宇宙機器産業参入促進事業	
	(4) 海外展開総合支援事業	
	(5) やまぐち頑張る企業応援プロジェクト事業	
	(6) 立地企業成長モデル事業	
	(7) 物価高騰対策EC送料支援事業	
	(8) 伴走型販路開拓支援事業	
8	技術研究開発等の支援	33
	ア 新製品の研究開発等に関する助成等事業	
	(1) メカトロ技術センター運営事業	
	(2) 債務保証事業	
9	技術交流・技術移転の促進	34
	ア 知財活用支援事業	
	(1) 知財総合支援窓口運営事業	
	(2) 中小企業等知財支援事業	
	(3) 中小企業等外国出願支援事業	
Ⅲ	事業報告の附属明細書	35

I 概 況

令和5年度、長期化した新型コロナウイルス感染症が、季節性インフルエンザと同じ5類へ移行されました。これにより社会活動や経済活動が更に活発化、歴史的な株価の高値更新など本格的な回復が見られました。一方で、長期化するウクライナ、中東地域をめぐる情勢の混乱が原油価格の高騰や原材料価格の上昇、加えて円安が及ぼす影響など不安視されています。

山口県では「やまぐち未来維新プラン」に掲げる「安心・安全」、「デジタル」、「グリーン」、「ヒューマン」の4つの視点を踏まえ、これまでの取組を未来志向で再構築するとともに、コロナ禍等で生まれた新たな課題や、深刻度が増した課題に対応し、より高いレベルの安心と成長につながる施策を実施されました。

当財団では、こうした県の施策と連携しながら、県内全域を対象に、中小企業の発展・成長段階に応じた総合的な支援を、実施してきました。

インボイス制度、脱炭素化へ向けた取り組みなど中小企業の経営に影響を与える様々な変革に、セミナーや個別相談、商談・展示会等による販路開拓・拡大の支援、助成事業など伴走型支援を実施しました。新規・拡充事業については下記のとおりです。

1 支援内容

(1) 中小企業リスクリング支援事業 9ページ (8)

人手不足が深刻化する中小企業の持続的な成長を図るとともに、中小企業における賃金引上げにつなげるため、業務効率化・新事業展開等で必要となるDXやGX等の新たな分野のリスクリングについて、中小企業における取組モデル構築を図りました。

(2) やまぐち中小企業脱炭素化促進支援事業 10ページ (9)

カーボンニュートラルの流れを新たなビジネスチャンスと捉え、県内企業の脱炭素化に向けた取組及び脱炭素関連製品等の売込みを支援することにより、県内中小企業の脱炭素化を促進するとともに、県内中小企業の持続的経営への転換と成長・発展を実現するべく事業を実施しました。

(3) 中小企業デジタル経営転換支援事業 7ページ (6)

デジタル技術を活用し、生産性向上や既存ビジネスの変革等を目指す取組を支援するとともに、情報セキュリティ対策支援を実施することにより、中小企業のデジタル経営転換を促進しました。

2 経営基盤の安定

財団の経営・人的基盤を安定させ継続的に事業運営を行うため「第五期中期経営計画」を策定し、物件費の削減や財源確保にむけての対策をより強化し、取り組むこととしました。

以下、具体的事業内容について報告します。

Ⅱ 実施事業の概要

1 管理運営

(1) 理事会

区 分	開催日	場 所	議 事
令和5年度 第1回理事会	令和5年 5月2日 (火)	書面評決	(議案) ・臨時評議員会の招集
令和5年度 第2回理事会	令和5年 5月24日 (木)	山口市 KDDI維新ホ ール会議室	(報告) 業務執行状況報告 ・令和4年度事業トピックス ・第四期中期経営計画進捗状況報告 (議案) ・令和4年度事業報告(案)及び収支決算報告(案) ・情報公開規程の一部改正 ・令和5年度評議員会の招集
令和5年度 第3回理事会	令和5年 7月21日 (金)	書面評決	(議案) ・臨時評議員会招集 ・収支予算の補正
令和5年度 第4回理事会	令和6年 3月21日 (木)	山口市 KDDI維新ホ ール会議室	(報告) 令和5年度業務執行状況報告 (議案) ・令和5年度収支予算の補正(案) ・令和6年度事業計画及び収支予算(案) ・令和6年度資金の借入及び設備投資(案) ・第五期中期経営計画(案)

(2) 評議員会

区 分	開催日	場 所	議 事
令和5年度 臨時評議員会	令和5年 5月17日 (水)	書面評決	(議案) ・評議員の選任 ・理事の選任
令和5年度 評議員会	令和5年 6月12日 (月)	山口市 KDDI維新ホ ール会議室	(報告) ・令和4年度業務執行状況報告 ・令和4年度事業報告及び収支決算報告 ・第四期中期経営計画進捗状況 ・令和5年度事業計画及び収支予算 ・情報公開規程の一部改正
令和5年度 臨時評議員会	令和5年 8月25日 (金)	書面評決	(議案) ・評議員の選任 ・理事の選任

(3) 賛助会員

当財団の事業の維持・強化を図るため、賛助会員制度(年会費1万円)を設けており、令和5年度は338社の加入があった。

(4) 監査

監事監査

日 時 令和6年5月14日(火)13:00~14:00

事 項 令和5年度事業報告及び決算報告

(5) 基金

令和6年3月31日現在における財団の基金の額は、次のとおりである。

① 基金区分別

(単位:千円)

基金区分	出 捐 金	剰余金繰入額	合 計
1 基本財産	522,540	70,513	593,053
2 債務保証基金	72,350	38,291	110,641
3 研修指導・調査研究基金	544,360	0	544,360
4 研究開発助成基金	186,800	0	186,800
5 地域科学技術振興基金	362,000	0	362,000
合 計	1,688,050	108,804	1,796,854

② 出捐者区分別

(単位:千円)

区 分	金 額	割 合	
県	822,000	45.7%	
市・町・村	324,550	18.1%	
民 間	テクノ圏域内	302,000	16.8%
	テクノ圏域外	239,500	13.3%
	小 計	541,500	30.1%
剰 余 金	108,804	6.1%	
合 計	1,796,854	100.0%	

(6) 役職員の状況

役員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	役員平均年齢	常勤役員(1名)年収
12名(1名)	62.8歳	2,064千円
職員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	職員平均年齢	職員の平均年収
27名(5名)	50.2歳	4,689千円

2 経営課題に係る相談・支援

ア 中小企業等総合相談事業

(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業(よろず支援拠点)

中小企業・小規模事業者が抱えるあらゆる悩みに対応するため、具体的なアドバイスや支援機関等との連携促進を行う「山口県よろず支援拠点」を平成26年に設置。

チーフコーディネーター及び22名のコーディネーターが、既存の支援機関では十分に解決できない経営課題への対応として、「専門性の高い経営アドバイス」、事業者の課題に応じた適切な「チーム編成を通じた支援」、「相談から実行までのフォローとその後の継続支援」、「他支援機関との連携による支援」等に取り組んだ。

(ア) 相談の状況

今年度の相談対応件数は、15,883件。

内訳は、①経営知識に関する相談が30.6%で最も多く、経営に関するあらゆる問い合わせを集約した内容となった。次に②IT活用(情報発信)が13.3%で続き、IT(ホームページ、SNS、EC、DX等)の活用についてとなり、③施策活用が8.8%として、補助金、助成金等の活用と申請書の書き方等について、④IT活用(内部管理)8.7%と続いた。

新規相談者の発掘や来訪相談者数の増加を目的に、SNSを活用した情報発信による広報の強化、オンライン相談の活用、セミナーの開催等に取り組み、課題解決件数や相談者へのフォローアップの実施を図った。

※下表について、令和4年度とは、集計方法が異なるため対比はしていない。また、カルテシステムの移行により相談件数が公表されている件数と相談内容の件数が異なる。

対応件数	令和5年度		
	相談対応件数	15,883件	
来訪件数	2,565件	オンライン相談件数	5,299件
課題解決件数	2,314件	電話相談件数	4,821件

相談内容	相談対応件数		割合
	令和5年度		
経営知識	4,989		30.6%
IT(情報発信)	2,178		13.3%
施策活用	1,429		8.8%
IT(内部管理)	1,425		8.7%
広告デザイン	1,403		8.6%
法律	905		5.5%

広報戦略	803	4.9%
事業計画策定	699	4.3%
雇用労務	592	3.6%
商品開発	434	2.7%
販路提案	302	1.8%
資金繰り	302	1.8%
現場改善・生産性向上	286	1.8%
市場設定	209	1.3%
商品デザイン	172	1.1%
知的財産	30	0.2%
事業連携	27	0.2%
市場調査	19	0.1%
地域資源活用	15	0.1%
海外展開	5	0.0%
債権保全・債権回収	3	0.0%
その他	100	0.6%
計	16,327	100.0%

(イ) 相談者の業種別内訳

相談企業数は、2,574事業者で、業種別にみると①サービス業（エステ、リフレクソロジー、コンサルティング等）41.6%、②宿泊業・飲食業（9割飲食業）13.5%、③小売業13.0%、④製造業11.4%と続いた。

業 種	相談者数	割合
サービス業	1,071	41.6%
宿泊業・飲食業	347	13.5%
小売業	334	13.0%
製造業	294	11.4%
建設業	108	4.2%
卸売業	82	3.2%
医療・福祉	81	3.1%
農業・漁業・林業	74	2.9%
運輸業	31	1.2%
情報通信業	7	0.3%
生活関連サービス業、娯楽業	5	0.2%
不動産業、物品賃貸業	3	0.1%

その他	72	2.8%
不明	65	2.5%
計	2,574	100.0%

(ウ) 価格転嫁サポート窓口（価格交渉・価格転嫁を後押し）

中小企業庁は、令和5年7月に原材料価格やエネルギー、労務費が上昇する中、下請け企業が適切な価格交渉・価格転嫁できる環境を整備するため、全国に設置している「よろず支援拠点」に「価格転嫁サポート窓口」を新設。

(2) 総合相談体制整備事業

中小企業等に対する支援施策を一貫して管理するため、経営企画部長をプロジェクトマネージャーとし、同部職員3名をサブマネージャーとして配置し、よろず支援拠点と連携して、相談・助言・情報提供・支援機関の紹介などを行った。

(ア) 情報提供事業

中小企業及び商工関係団体等に役立つ情報を収集・創出し、ホームページ、メールマガジン、Facebook等で随時情報提供を行った。

(イ) 企業支援情報整備事業

中小企業等への指導・支援内容等をデータベース化し、財団内での情報の共有化を図り、中小・ベンチャー企業等にきめ細かい総合的な支援を行うための企業カルテシステムの管理・運営を行った。

・現在の登録企業数：11,001社

(3) 経営・技術診断助言事業

創業者や経営の向上を図る中小企業が抱える種々の問題に対して、民間の専門家を派遣し、個別支援を行うものであったが、令和5年度において派遣企業はなかった。

(4) 首都圏プロフェッショナル人材還流促進事業

地域経済の成長力を高めるため、県内中小企業等の「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起し、首都圏等に在住するプロフェッショナル人材の活用による経営革新の実現を促すとともに、副業・兼業を含めた多様な形態でのプロフェッショナル人材の県内への還流を促進した。

事業統括1名、統括部長1名、担当部長3名（県内金融機関からOB（1名）及び現職出向（2名））、コーディネーター3名、スタッフ1名 計9名の体制で企業ニーズの掘り起こし、職業紹介事業者への取次ぎ、マッチングサポートを行った。

また、首都圏等の潜在的UJIターン希望者の掘り起こしとして他機関が実施したイベントへの参加、副業・兼業人材活用セミナーなど開催し、還流人材の啓発を行った。

項目	実績	備考
人材相談数	635件	
成約件数	103件	就業：68件、 副業・兼業：35件
県内企業訪問数	962社	
企業情報シート作成数	268件	
補助金支出件数	21件	就業：7件、 副業・兼業：14件
セミナー開催回数	7回	延べ75社参加
マッチング会開催回数	7回	延べ75社参加 人材紹介事業者5社
人材協議会開催回数	1回	

中期経営計画	
目標	実績
400件	635件
60件	103件

(5) やまぐち高度技術者・研究者OB等人材バンク事業

やまぐちR&Dラボ等構築推進事業における産業イノベーションを進めるため、令和元年度に「やまぐち高度技術者・研究者OB等人材バンク」を設置した。

県内中小企業の研究開発力・技術力の強化や経営力・マーケティングの向上等を促進するため、やまぐち高度技術者・研究者OB等人材バンクを活用し、専門知識や技術等を有するOB人材と専門知識や技術等の支援を求める県内中小企業とのマッチングを行った。

項目	実績	備考
OB人材登録数	15人	累計128名
マッチング件数	89件	累計277件
成約件数	29件	累計73件
県内企業サイト登録数	26件	累計104件
大手企業訪問件数	26社	累計162件
中小企業訪問件数	220社	累計757件
関係機関訪問件数	12社	累計195件

中期経営計画	
目標	実績
30件	15件
30件	89件

(6) 中小企業デジタル経営転換支援事業

デジタル技術を活用し、生産性向上や既存ビジネスの変革等を目指す取組を支援するとともに、情報セキュリティ対策支援を実施することにより、中小企業のデジタル経営転換を促進した。

(ア) DX推進補助事業

(a) DXツール導入型補助金

DXツール導入に係る経費の一部を補助した。

補助率：1/2 上限額：500千円

交付決定数：161件

確定額：39,385 千円

(b) 情報処理システム構築型補助金

情報処理システム構築に係る経費の一部を補助した。

補助率：1/2 上限額：1,500 千円

交付決定数：19 件

確定額：21,430 千円

(c) 先駆型補助金

生産性向上や既存ビジネスの変革等を目指した設備等導入に係る経費の一部を補助した。

補助率：1/2 上限額 5,000 千円

交付決定数：11 件

確定額：41,054 千円

(イ) 情報セキュリティ対策支援事業

(a) 情報セキュリティ研修（経営層等向け）

研修概要	セキュリティ対策への取り組みを検討している企業がセキュリティ対策の入門として必要な基礎知識を理解できる研修を実施した。
開催日	令和5年9月19日
会場	ニューメディアプラザ山口（山口市熊野町）
講師	株式会社SYNCHRO
参加者	15社26名（内、オンライン11社21名）

(b) サイバーセキュリティ研修

研修概要	サイバー攻撃の疑似体験を通して、パソコンがウイルスに感染した場合にどのようなことが起きるか、どのような対策をすべきかを学ぶ研修を実施した。
開催日	令和5年9月29日
会場	オンライン開催
講師	株式会社SYNCHRO
参加者	8社13名

(c) サイバーセキュリティ対策促進補助金

サイバーセキュリティ対策構築に係る経費の一部を補助した。

補助率：1/2 上限額：500 千円

交付決定数：31 件

確定額：10,728 千円

(7) 中小企業DX人材育成事業

県内中小企業が、急速に要請が進むデジタル化へ対応し、継続して競争優位性を確立していくために、自社のビジネスや組織を深く理解し、デジタル技術を活用したビジネスの実現を主導する人材の育成を図ることにより、中小企業のDXへの取組加速を支援した。

(7) 地域活性化雇用創造プロジェクト事務統括者及びコーディネーターの配置
事業統括者1名、コーディネーター3名、事務補助員1名を配置し、地域活性化雇用プロジェクト事業の企画、実施、進捗管理や各種補助金についての承認・助言等、一貫した伴走支援を実施した。

(イ) DX推進人材育成

(a) DX基礎研修

DXへの取り組みを検討している企業がDXの入門としてDXに必要な知識や全体像を体系的に理解できる研修をeラーニングで実施した。

参加者：68社、232アカウント利用

(b) DX研修（経営層向け）

企業の経営層等がDXに関する全体像や本質を理解し、DX推進、戦略策定へと繋げる研修を実施した。

	研修名	会場	開催日	参加者	
1	DX 戦略策定セミナー	KDDI 維新ホール（山口市）、オンライン	9/13	17社	20名
2	DX 戦略策定研修(1回目)		10/26～1/22	6社	10名
3	DX 戦略策定研修(2回目)		11/6～2/16	3社	4名
4	オプション研修①		1/17	8社	15名
5	オプション研修②		1/24	4社	5名
6	オプション研修③		2/6	5社	11名
7	オプション研修④		2/14	4社	6名
計				47社	71名

(c) デジタル人材育成支援補助金

DX推進を目的として、中小企業が活用する個別のデジタル技術（IoT、AI等）について、社員に短期の民間研修等を受講させた際等に係る費用の一部を補助した。

補助率：3/10 上限額：150千円

交付決定数：8件

確定額：408千円

(7) 専門家による指導助言

専門家によるメンタリング（相談・助言・指導）とともに、ITベンダーとのマッチング・検証までの一貫した伴走支援を実施するなど、DX戦略の策定支援や具体的な実行支援等を実施し、より効果的なDXを推進した。

支援企業：10社

(8) 中小企業リスクリング支援事業

人手不足が深刻化する中小企業の持続的な成長を図るとともに、中小企業における賃金引上げにつなげるため、業務効率化・新事業展開等で必要となるDXやGX等の新たな分野のリスクリングについて、中小企業における取組モデル構築を図った。

本業務を効果的かつ効率的に実施するため、㈱タナベコンサルティングに委託して、企業を対象としたセミナーの開催と個別コンサルティングを組み合わせたリス

キリングの支援を実施した。

(ア) セミナーの開催

開 催 日	令和5年9月1日（金）
場 所	KDDI 維新ホール会議室（山口市）／オンライン
参 加 者	31社36名
満 足 度	5点満点中4.7点

(イ) 個別コンサルティングの実施

開 催 日	令和5年11月～令和6年2月
場 所	支援企業／オンライン
参 加 者	10社

(9) やまぐち中小企業脱炭素化促進支援事業

カーボンニュートラルの流れを新たなビジネスチャンスと捉え、県内企業の脱炭素化に向けた取組及び脱炭素関連製品等の売込みを支援することにより、県内中小企業の脱炭素化を促進するとともに、県内中小企業の持続的経営への転換と成長・発展を実現するべく事業を実施した。

(ア) 中小企業脱炭素化促進支援補助金

コーディネーターの伴走支援のもと、県内企業が有する脱炭素化に資する製品の売込・改良プロセスを一体的に支援する「脱炭素関連製品等売込支援型」（補助率1/2、2,500千円以内、5件）と、生産性向上を伴いつつ、CO₂排出量削減等に資する設備等の導入を支援する「炭素生産性向上型」（補助率1/2、10,000千円以内、5件）の2つを実施した。

○脱炭素関連製品等売込支援型

交付決定数：6件

確 定 額：11,711千円

○炭素生産性向上型

交付決定数：6件

確 定 額：50,000千円

(イ) 展示会出展

脱炭素関連製品等を有する企業をとりまとめて4展示会に出展し、脱炭素化への寄与が見込まれる製品等の売込みを実施した。加えてメーカーが開催する1展示商談会に出展した。具体的な展示会、出展企業数等は以下のとおり。

展示会名	日程	場所	ターゲット	企業数
第28回機械要素技術展	R5.6.21 -23	東京	産業用機械・加工関係	6社
H2 & FC EXPO【水素・燃料電池展2023秋】	R5.9.13 -15	千葉	産業用機械・水素関係	4社

2023国際ロボット展	R5. 11. 2 9-12. 2	東京	ロボット、SI関係	3社
第4回フードテックジャパン	R5. 12. 6 -8	東京	食品機械、周辺機器関係	6社
日立建機イノベーションサミット（展示商談会）	R5. 5. 31 -6. 1	茨城	日立建機グループ	3社

また、それぞれでの展示会における来場社数や名刺交換数などは、以下のとおり。

展示会名	展示会場来場数 (会期中)	名刺交換数	後日訪問・ 見積依頼数	パンフレット 配布数
第28回機械要素技術展	66,895名	627	5	829
H2 & FC EXPO 【水素・燃料電池展2023秋】	38,277名	735	27	1690
2023国際ロボット展	148,125名	236	8	455
第4回フードテックジャパン	18,356名	535	20	1147
日立建機イノベーションサミット（展示商談会）	不明（数百人）	38	-	-

(ウ) 商談会・セミナーの開催

オンラインを含めたハイブリット商談会を7月と1月の2回開催した。

加えて商談会開催に合わせて、中小企業に求められる脱炭素化の動きについて理解促進を図るため、脱炭素に関連したセミナーを開催した。なおセミナーの開催については、実施業者を公募し、物品調達等審査会にて内容等を審査した結果、株式会社ナインシグマ・ホールディングスに委託して実施した。

(a) セミナー

業務委託名：脱炭素化セミナー実施及びマッチング支援に係る業務委託

委託の概要：(1) セミナー参加企業（発注企業）の調査・選定、及び内容に関する委託者との協議

(2) セミナーの企画・実施及び調整

セミナー日時：令和5年11月22日 第一回脱炭素化セミナー

「カーボンニュートラルにおける大手企業の取り組みの現状と課題」

令和6年1月22日 第二回脱炭素化セミナー

「カーボンニュートラルの最新情報と大手企業との連携の心得（第一部）」

令和6年1月22日 第二回脱炭素化セミナー

「カーボンニュートラルの最新情報と大手企業との連携の心得（第二部）」

※第一部では株式会社ナインシグマ、第二部では発注企業である株式会社トクヤマが登壇。

参加企業：11月22日・・・18社（リアル来場11名）

1月22日・・・8社（リアル来場9名）

実施場所：KDDI 維新ホール

(b) 商談会

名称	第一回広域商談会	第二回広域商談会
日時	令和5年7月27日	令和6年1月22日
場所	山口グランドホテル	山口グランドホテル
参加発注企業	14社	14社
参加受注企業	44社	33社
総面談数	95面談	85面談

(e) 全体（展示会・商談会等）を通じての商談成約実績

展示会、商談会を通じて得られた成約実績について、各事業でアンケートを実施し、結果を集約し、以下の成果となった。

取引成約数 ・・・69件
成約金額 ・・・151,672千円

イ 中小企業活性化協議会事業・事業引継ぎ支援事業

(1) 中小企業活性化事業

収益性のある事業を有しているが財務上の問題を抱えている中小企業者の再生を支援するため、平成15年に中小企業再生支援協議会を設置。令和4年に中小企業再生支援協議会と経営改善支援センターが統合され、「中小企業活性化協議会」に改組された。

統括責任者及び8名の統括責任者補佐が、中小企業者の相談に対応し、収益力改善・事業再生・再チャレンジまで、幅広く経営課題を支援した。

(ア) 事業再生支援事業

中小企業の経営破綻を未然に防止するため、「山口県中小企業活性化支援協議会」を設置し、中小企業に対する相談対応並びに、新規事業分野への転換、販路開拓、合理化によるコスト削減等を目的とする再生計画策定支援等を行うことにより、中小企業の再生を支援した。

新規相談企業数	158企業(第一次対応、累計993企業)
相談延べ件数	331件(第一次対応、累計4,462件)
再生計画策定支援完了企業数	21企業(第二次対応、累計398企業)
雇用確保数	849名(累計11,641名)
バンクミーティング開催回数	二次対応移行バンクミーティング 32回(持ち回り含む) 計画策定完了バンクミーティング 22回(持ち回り含む)

中期経営計画 (件数)		
件数	目標	実績
窓口相談件数	30	158
計画策定支援完了件数	24	21

(イ) 経営改善計画策定支援事業

国が認定する士業等専門家（認定経営革新等支援機関）の支援を受けて経営改善計画等を策定する場合の専門家に対する支払費用の一部を支援した。

- ・経営改善計画策定にかかる費用補助
- ・早期経営改善計画策定支援（ポストコロナ持続的発展事業）にかかる費用補助
- ・計画内容の品質向上に資する意見・助言等の実施

経営改善計画策定支援利用申請件数	38件
早期経営改善計画策定	6件

中期経営計画（件数）		
件数	目標	実績
利用申請受付件数	60	44
計画策定費用支払受付完了件数	40	41

(3) 事業承継・引継ぎ支援センター事業

中小企業・小規模事業者の事業承継を促進し、県内企業の後継者不在率の改善を図るため、平成 27 年に山口県事業引継ぎ支援センターを設置、令和 3 年からは山口県事業承継・引継ぎ支援センターとして事業承継の支援を行っている。

統括責任者 1 名、承継コーディネーター 1 名、サブマネージャー 6 名、エリアコーディネーター 3 名の体制で、中小企業の事業承継に係る相談に幅広く対応した。

エリアコーディネーターを中心に、相談案件の掘り起こしに注力したことや、各支援機関と連携して出張相談会を開催してきた結果、相談件数および譲渡案件数は目標を達成できた。

マッチング成約件数については、サブマネージャーを 2 名増員し、個社支援体制を強化した効果もあり、前年比 6 件増加したことで、目標達成となった。

中期経営計画（件数）		
件数	目標	実績
相談件数	600	623
譲渡案件数	86	157
マッチング成約件数	29	33
承継計画作成件数	31	28

3 経営・技術等に係る情報の収集・提供及び情報化の支援

ア 情報収集・提供事業

- (1) 情報提供事業【再掲 6頁】（総合相談体制整備事業で実施）
- (2) 企業支援情報整備事業【再掲 6頁】（総合相談体制整備事業で実施）

イ 中小企業等の情報化促進事業

(1) 情報化促進事業【再掲 7頁】（中小企業デジタル経営転換支援事業で実施）

4 経営・技術等の人材育成

ア 経営・技術等の人材育成事業

(1) 科学技術普及啓発事業

(ア) 夏休みジュニア科学教室

- ・主 催：夏休みジュニア科学教室実行委員会
（事務局：（公財）やまぐち産業振興財団）
- ・開催期間：令和5年7月21日（金）～8月24日（木）
- ・会 場：県内19会場（宇部市9、山口市2、岩国市1、長門市1、周南市5、山陽小野田市1）21講座
※台風接近による荒天のため2会場は開催中止
- ・参加者数：児童・生徒324人（付添（保護者等）305人）

(イ) 青少年育成事業

青少年の創造力育成を目的として、県下7つの少年少女発明クラブによる「山口県少年少女発明クラブ活動推進協議会」の運営を支援した。

会議等の開催状況

- ・担当者会議開催：2回（5月31日、3月6日）

(2) 経営意識向上研修、経営管理・技術研修事業

企業経営における経営意識の向上を目的に、県内優良企業の独自の取り組みを紹介するため、工場見学会の開催を行った。また、従業員のキャリアを共に考えるためのセミナーを開催した。

開催日	場所	参加者数	内 容
1月18日（月）	富士高圧 フレキシブルホース(株)	18名	会社概要・取組等紹介 動画工場見学
1月18日（月）	(株)伊藤	18名	会社概要、自社製品開発の 経緯等の紹介
2月19日（月）	KDDI維新ホール	6名	従業員のキャリアを共に考 えるセミナー及びワークシ ョップ

(3) 地域雇用創造事業

(ア) 求職者のためのキャリアアップ支援事業

企業のDXの活用による事業や職種の転換や多角化の促進に対応すべく、これらを担うデジタル人材等の育成及び確保に向けて、職種転換、キャリアアップを希望する求職者に対し、民間事業者のノウハウ等を活用してIT分野の訓練を実施するとともに、ジョブ・カード等によるキャリア・コンサルティング、職業相

談、求人情報の提供等を通じ、早期再就職を支援する訓練を実施した。60名が入校し、24名が就職した。また、令和3年度、令和4年度の受講生への継続支援により16名が就職した。

(イ) 人材確保・定着推進事業（テレワーク等導入・定着支援）

テレワークやクラウドサービスを導入・定着を図る企業に対して、技術面での助言・提案、助成金制度の紹介等を行うことで、柔軟な働き方の円滑な導入を支援し、人材の確保・定着を図った。テレワーク等の導入・定着のため、492社に対して支援を実施した。

5 設備投資の支援

ア 設備貸与事業

(1) 小規模企業者等設備貸与事業

資金調達力の脆弱な小規模企業者等の創業又は経営革新等を支援するため、小規模企業者等が必要とする設備の貸与（割賦及びリース）を行った。

前年度の実績（5企業、113,412千円）を金額及び件数で上回った。

(ア) 申請及び決定状況 (単位：千円)

		合 計	内 訳	
			割 賦 事 業	リ ー ス 事 業
申請	企業数	6	6	—
	金 額	131,571	131,571	—
決定	企業数	6	6	—
	金 額	131,571	131,570	—

(イ) 業種別決定状況 (単位：千円)

	割 賦 事 業		リ ー ス 事 業		合 計	
	企業数	金 額	企業数	金 額	企業数	金 額
製 造 業	5	123,100	—	—	5	123,100
サ ー ビ ス 業	1	8,470	—	—	1	8,470
計	6	131,570	—	—	6	131,570

(2) 新事業活動支援設備貸与事業

中小企業者等の創業又は経営革新を支援するため、中小企業者等が必要とする設備の貸与（割賦及びリース）を行った。

前年度の実績（0社、0千円）を大幅に上回り、実績は4社96,828千円となった。

(ア) 申請及び決定状況

(単位：千円)

		合 計	内 訳	
			割 賦 事 業	リース事業
申請	企業数	4	4	—
	金 額	96,828	96,828	—
決定	企業数	4	4	—
	金 額	96,828	96,828	—

(イ) 業種別決定状況

(単位：千円)

	割 賦 事 業		リース事業		合 計	
	企業数	金 額	企業数	金 額	企業数	金 額
製 造 業	4	96,828	—	—	4	96,828
サービス業	0	0	—	—	0	0
計	4	96,828	—	—	4	96,828

(3) 旧設備資金貸付事業等に係る債権管理

平成26年度まで貸付けを実施した設備資金貸付制度等に係る債権管理を行った。
また、中小企業設備近代化資金に係る償還事務も行った。

- ・債権管理案件数：1件
- ・償還事務案件数：1件

6 創業及び事業化の促進**ア 製品等の評価(目利き)に関する事業**

- (1) やまぐち頑張る企業応援プロジェクト事業【後掲 31頁】
(ウ) 売上拡大事業で実施)

イ 創業・事業化支援コーディネーター事業

- (1) 県内創業・事業承継促進事業

(ア) 創業コーディネーター配置業務

- (a) 創業コーディネーターの設置

創業コーディネーター1名を配置し、市町や商工団体その他関係機関等との適宜連携のもと、創業者に適切な支援を行った。

- (b) やまぐち創業補助金を利用しようとする者に対する支援

申請予定の事業計画について、関係機関と協力し、相談対応等を行った。

また、申請を希望する者等に向け、市町や商工団体、その他関係機関等の巡回訪問を実施し、申請予定者の情報収集や掘り起こし、相談対応等を実施した。さらに、やまぐち暮らし東京支援センターと連携を図り、首都圏で開催されたイベントに出席し、移住創業希望者への個別相談を実施した。

・移住創業希望相談者数 5名

開催場所	日にち	参加者	個別相談	備考（主催者）
やまぐちYY! ターンセミナー (東京都千代田区有楽町)	10月14日	23	5	「住んでみいね!ぶちええ山口」県民会議

(c) やまぐち創業補助金採択者に対する伴走支援

やまぐち創業補助金の採択者に対し、事業計画に関する相談対応や進捗状況の確認、経理処理状況の管理・指導、販路開拓等の経営支援や相互のネットワーク形成等の支援を実施した。

中期経営計画		
者・件数	目標	実績
創業・事業承継の掘り起こし者数	60	28
事業承継引継ぎ件数	10	0

(イ) 創業総合ポータルサイトシステム運用・保守管理及びデータ、コンテンツ管理業務

創業に関する知識や行政・支援機関の支援情報、創業者の情報など創業に関する様々な情報を、一元的かつ体系的にわかりやすく発信する創業総合ポータルサイト「創業の窓」の保守管理及びデータ、コンテンツ等の管理を行い、最新の情報提供を行った。

(a) 創業者の取材及び記事の作成

県との協議により決定した創業者及び取材日程で取材（写真及び動画の撮影を含む。）を行い、取材結果をポータルサイトへ8件公開した。

企業名・屋号	氏名
Gelateria Fortuna	福島 友美
ほうふーどファクトリー	福田 章弘
Patisserie Lien	野口 直樹
カフェ GAGAGA	吉岡 裕文
芋あんたいやき まねきねこ	山中 静子
ボードゲーム倶楽部&声優教室 ALSPIEL	石津 俊正 (活動名「結城 俊和」)
MIURA	三浦 成寿
筋膜リリースエステ Nature	梶原 純子

(b) イベント等の取材

県との協議により決定した県内開催のイベント・セミナーの取材（写真及び動画の撮影を含む。）を行い、取材結果をポータルサイトへ公開した。

イベント	日にち	会場
やまぐちアクセラレーションプログラム Mirise～ミライズ～中間発表会	10月14日	山口県政資料館

(c) ポータルサイトの認知度・利用者拡大に資するPR

ターゲット層をポータルサイトへ誘導するため、SNS 広告を活用したサイトプロモーションや、リーフレット、ポスターの作成・配布等を行なった。

(ウ) 後継者育成支援プログラム

事業承継期にある製造業者の円滑かつ着実な事業承継を促進することを目的として、後継者塾4期生に対して、後継者育成と事業承継を一体的に支援する後継者育成支援プログラムを実施した。

	参加社数	期間	日数	満足度 (満点5点)
4期生	12社	7月19日～2月9日	10日	4.5

(エ) 女性創業促進業務

創業意欲のある女性に対して、経営能力向上、ビジネス応用の観点からスキルアップに必要な知識の取得と人的ネットワークの構築のためセミナー等を実施した。

(a) 実践的女性創業セミナー

事業計画の実施や経営者・ビジネスリーダーに必要となる思考力やマーケティング能力、リスク管理能力など、より実践的な知識・技能を習得する講座を開催し、円滑な創業やビジネススキルの向上等を支援した。

・参加者 16名

カリキュラム	日にち	参加者	講師
DX時代の事業計画	9月16日(土)	16	河村 裕司
サービスデザイン	9月30日(土)	16	水谷 由美子
考え抜く力	10月14日(土)	16	渡邊 将志
新しい価値を生み出すDX	10月28日(土)	16	田中 亮大
DX時代に必要な法律知識	11月11日(土)	16	松村 拓紀
プレゼンテーションスキル	11月25日(土)	16	大草 快貴
デジタルマーケティング	11月25日(土)	16	高埜 優太

また、受講者のプレゼンテーションスキルの向上や成果発表の場として、ビジネスプラン発表会を開催した。

日時：令和6年1月20日(土) 10:00～11:30

会場：やまぐち創業応援スペースmirai365(山口市米屋町2-7)

発表者：6名(会場発表、オンライン、動画含む)

(b) 女性創業応援ミーティング

女性の創業、女性労働力の向上や女性の活躍促進と人的ネットワーク構築を支援するため女性創業応援ミーティング（オレンジミーティング）、県内女性創業者によるメッセ（オレンジメッセ）を開催した。

ミーティングでは、県内の先輩女性創業者による創業体験談や行政・支援機関等による支援メニュー紹介のほか、参加者同士で情報発信・情報交換を行い、メッセでは、県内女性創業者によるプレゼンテーション、ブースの出展（展示即売会）、県内企業や県内支援機関との交流の場を提供し今後のビジネス展開の促進や創業機運の醸成を図った。

	宇部ミーティング	山口ミーティング	オレンジメッセ
日時	2023年12月19日(火) 10:00～12:00(2H)	2024年1月13日(土) 13:00～15:00(2H)	2024年1月27日(土) 10:30～15:30(5H)
会場	霜降山カフェ(宇部市)	KDDI 維新ホール(山口市)	山口県総合保健会館(山口市)
コンセプト	新しい自分への一歩、 一緒にチャレンジしませんか？		つながって踏み出そう、 “新しい始まり”へ！
対象	<ul style="list-style-type: none"> ・創業予定・創業準備中の女性、 ・創業について興味がある女性、 ・創業しステップアップしたい女性 		<ul style="list-style-type: none"> ・事業サービスを広く周知したい女性 ・創業に興味がある、創業準備中の女性 ・女性創業者との交流を深めたい方 ・女性の創業を応援する方
参加申込者	参加申込 30名 (うち初参加9名) 参加 27名	参加申込 43名 (うち初参加20名) 参加 34名 申込多数のため、2名断り 動画視聴依頼	参加申込 80名 (うち初参加35名) (うちミーティング参加者21名) 参加 66名
	動画 56名	動画 56名	動画 61名
講師・内容	<ul style="list-style-type: none"> ●創業者体験談 霜降山カフェ 山田まどか氏 ●ミニ講座「初めてのプロフィール写真～写真で「自分」を伝えるために大切な5つのポイント」 Ito Satomi Photography 伊藤智美氏 ●支援機関情報提供 ●自由交流 	<ul style="list-style-type: none"> ●創業者体験談 アドストーリーズ 松岡菜々美氏 ●ミニ講座「無理なく続ける！ファンを増やす SNS活用術」 山口県よろず支援拠点 コーディネーター 河口 隆氏 ●支援機関情報提供 ●自由交流 	<ul style="list-style-type: none"> ●プレゼンテーション(9名) ●ブース展示(13) ●PRコーナー ●特別講演「誰もが活かせる AI！～革命的に変わるあなたのビジネス」 (有)インテリジェントパーク代表取締役 荒添美穂氏 ●テーマ別交流会 ・「時代の変化を味方に！どう考える？これからの経営戦略」 中小企業診断士 小倉綾氏 ・「今さらだけどやっぱり聞きたい SNS～おススメ活用法&お悩み対処法」 山口県よろず支援拠点コーディネーター 河口隆氏 ・「みんなはどうする？AI活用～まずはここから始めよう！」(有)インテリジェントパーク 代表取締役 荒添美穂氏

		●創業支援情報提供 ●個別相談 ●自己紹介カードを活用した自由交流
--	--	--------------------------------------

中期経営計画		
者・件数	目標	実績
セミナー等参加者数	90	127
創業者数	4	13

(オ) やまぐち創業応援スペース「mirai365」の運營業務

(a) やまぐち創業応援スペース「mirai365」の設置・運営

創業者が有する多様なニーズに対応するため、「コワーキングスペース」「シェアオフィス」「多目的スペース」「やまぐち良品プレイス」「やまぐちポケットマーケット」等を一体的に提供し、3名の施設マネージャー等を配置し、施設入居者及び施設利用者（相談者）に対して、経営ノウハウや販路の獲得、ネットワーク構築等に係る相談・指導対応を延べ157件実施した。

(b) 創業関連セミナー等の実施

創業者や創業希望者等の交流を通じた創業や新たな事業展開を促進するためのセミナー、体験イベント等を実施し、計108回開催（うち会場開催70回、Web配信38回）、延べ674名が参加した。

(c) 他機関等との連携

商工会議所の創業相談窓口と連携し、創業相談、補助金申請等の対応業務を通じて、創業者等の支援を実施。金融機関との連携による資金面の相談体制の提供・資金調達の支援にあたっての連携体制を構築し事業実施を支援。また関係機関と連携を図り、セミナー、イベント等の開催促進・支援を実施。山口市や地元商店街と連携を図り、利用促進や、まちなかでの創業支援を実施した。

(カ) やまぐち創業補助金

新たな事業の創出の促進及び地域課題の解決を通じた地方創生を実現するため創業に係る経費を補助する補助金を設け、新規創業者の支援を実施した。

- ・交付決定数：13件
- ・実績額：18,978千円

<助成金交付状況>

(単位：千円)

創業者所在地	事業概要	交付実績額
周南市	自家製ピザとジャークチキンのお店と毎日開いている子ども食堂	2,000
周防大島町	周防大島新名物芋餡鯛焼き-薄れゆく大島独自の食文化を再認識し後世に残していきたい-	1,442
岩国市	キッチンカー（タコライス専門店）による中山間地域の活性化事業	1,439
周防大島町	空き家から始まる可能性に秘められた地域活性と島の色作り。	145

下関市	「アウトドアサービス提供」と「県産食材を使用したオーシャンフロントカフェ」によるアウトドアアクティビティ拠点整備	1,271
宇部市	にぎわいのある街づくりの一翼を担うカフェの設立	869
山口市	アトリエ洋菓子店の県産果物を用いた創作スイーツートイン事業	2,000
宇部市	スタートアップに対するクラウド業務基盤システムの提供	1,990
防府市	美容と体の健康とスペインナバラ州3つの軸で山口活性化	651
萩市	萩市・阿武町の地域資源の果物等を利用しジェラートを製造販売	2,000
防府市	山口県産農作物を使用したレトルトの加工食品の製造と販売	1,919
防府市	防府市をイメージした三種のオリジナルコーヒーで笑顔を繋ぐカフェ	1,836
岩国市	竹林整備・および伐採後の竹や筍を利用した商品販売	1,416
	計	18,978

(2) バーチャルラボ構築事業

大学、公設試験研究機関、企業等の産学公が連携した先端機器の遠隔利用をセキュアな高速データ回線を使ってバーチャルラボ化することにより、DX時代に対応した研究開発基盤の構築を目指し、県の保有するやまぐち情報スーパーネットワークを活用して、山口県内の公設試験場等から山口大学の機器を遠隔で利用する仕組みの構築・試行（実証事業）を実施した。

(ア) バーチャルラボ構築事業検討会

- ・開催日 令和5年5月31日（水）
- ・開催場所 やまぐち産業振興財団 会議室
- ・出席者

国立大学法人山口大学 水上教授
 農林総合技術センター 畜産技術部 放牧環境研究室 秋友室長
 農林総合技術センター 経営高度化研究室 村田専門研究員
 水産研究センター 内海水産部 安成研究員
 山陽小野田市立山口東京理科大学 堀口講師
 山口県 新産業振興課 兼清課長、益本主査、小川主査
 やまぐち産業振興財団 福田副理事長、竹田GL

(イ) 実証事業

(a) 業務委託：山口大学

- ①地鶏の筋繊維及び受精卵の解析並びに解析に伴うデータ通信の計測
- ・遠隔操作：山口県農林総合技術センター 畜産技術部
 - ・解析：山口大学総合科学実験センター

- ・通信計測：山口大学情報基盤センター
- ②病魚介類の解析及び河川調査におけるメタバーコーディング解析並びに解析に伴うデータ通信の計測
 - ・遠隔操作：山口県水産研究センター 内海研究部
 - ・解 析：山口大学総合科学実験センター
 - ・通信計測：山口大学情報基盤センター
- (b)補助金交付：山口東京理科大学
 - 脂肪組織由来間葉系幹細胞の解析等
 - ・遠隔操作：山口東京理科大学 薬学部
 - ・解 析：山口大学総合科学実験センター
 - ・通信計測：山口大学情報基盤センター

(3) 地域新成長産業創出促進事業

令和4年度に、地域 DX 促進活動支援事業において、湯田温泉地域における観光産業関連の DX 化の取組を支援した。本事業では昨年度の支援先を対象とし、DX化に伴い取組が必要となるサイバーセキュリティ対策を始めとした情報リテラシー向上に関する支援として、専門家設置、研修会開催等を実施した。

(ア) 支援体制

- ・代表機関 やまぐち産業振興財団
- ・構 成 員 株式会社 YMFG ZONE プラニング、株式会社陣屋コネクト
武居 望（サイバーセキュリティ専門家）

(イ) 支援対象

湯田温泉旅館協同組合及び、宿泊・飲食・物販・体験施設など観光関連事業者

(ウ) 支援内容

- ・リスクアセスメントの実施（ヒアリング・調査） … 17件
- ・セキュリティーポリシーの策定・対策の提案 … 10件
- ・実効性向上支援（スタッフの教育・訓練） … 9件
- ・サイバーセキュリティ対策研修会の開催 … 4回

ウ 中小企業等投資支援事業

(1) ベンチャー企業支援事業

VB債務保証事業

創造的中小企業創出支援法に基づき、創業段階のベンチャー企業や創造性ある新規事業へ展開する中小企業の育成を目的に、金融支援投資を実行してきた。

過去の代位弁済1件に対する求償権回収額は、1,680千円である。今後も引き続き回収の予定である。

7 販路開拓の支援

ア 下請取引あっせん事業

(1) 下請取引あっせん事業

取引に関する相談に対応し、親企業による不当な取引を防止、抑制するとともに、下請取引のあっせん等を通じて、県内中小企業の技術面、経営面のレベルアップ、経営者の意識改革等を図り、高い技術力等が要求される付加価値の高い発注企業との取引の活性化を促進した。

(ア) 登録の推進

登録企業の状況

区 分	前年度までの累計	令和5年度		合計	うち県外数
		登録	抹消		
発注企業	462	3	0	465	70
受注企業	833	0	0	833	13
計	1,295	0	0	1,298	83

(イ) 下請取引あっせん状況 取引あっせん状況

区 分		合 計	うち県外数
新規あっせん件数		528	449
あっせん結果	成 立 件 数	189	178
	不 成 立 件 数	125	116
	折 衝 中	594	426
契約成立当初の金額(千円)		2,444,959	2,200,201

業種別取引あっせん成立状況

業 種	件 数	当 初 成 立 金 額(千円)
食 料 品 製 造	109	772,958
金 属 製 品 製 造 業	11	452,465
一 般 機 械 器 具 製 造 業	31	725,512
電 気 機 械 器 具 製 造 業	11	106,000
そ の 他 製 造 業	27	388,224
計	189	2,444,959

中期経営計画 (件数)		
件数	目標	実績
取引紹介件数	718	528
うち国内取引	700	446

	うち海外取引	10	66
	うち航空機・宇宙機器分野	8	16
取引成約件数		149	189
	うち国内取引	140	112
	うち海外取引	5	66
	うち航空機・宇宙機器分野	4	11
当初取引成立金額 (百万)		685	2,445
	うち国内取引	440	1,617
	うち海外取引	5	755
	うち航空機・宇宙機器分野	240	73

(ウ) 発注企業情報収集提供事業

県内外の発注企業63社を訪問し、発注開拓活動を積極的に展開するとともに、下請中小企業を訪問して下請企業が直面している新規取引先の開拓等の相談に対応した。

(エ) 広域商談会開催事業

県内外の発注企業のニーズを把握し、商談会を開催することで県内下請企業のPR及び受注拡大を図った。

名 称	中国ブロック合同広域商談会
開 催 日	11月8日
場 所	対面商談 (岡山県)
参 加 企 業 数	発注企業 25社 受注企業 17社
成 果 等	商談件数 42件

(オ) 個別商談会等開催事業

発注企業に県内中小企業が参集しての商談会と企業の要望により、発注企業同行し、県内中小企業を訪問しての個別商談会を開催した。

商 談 会 名	個別商談会
開催場所・回数	県外発注企業を県内企業に同行しての商談会7回
参 加 企 業 数	県内企業のべ39社
成 果 等	商談成立件数・金額 フォロー調査中

(カ) 下請取引適正化の推進

講 習 会 名	下請中小企業取引条件改善講習会
開 催 日	11月22日(水)
場 所	KDDI 維新ホール 201号会議室(山口市)

講 師	猪俣俊雄法律事務所 弁護士 猪俣 俊雄
目 的	下請取引の適正化の推進
参 加 企 業 数	47 名
成 果 等	契約書の重要性や必要性及び下請代金法について学び、取引の適正化への認識が高まった

(キ) 下請かけこみ寺

下請代金法や中小企業の取引問題に詳しい相談員を配置し、中小企業者の取引に関する様々な悩み等に対し、適切なアドバイスを行った。

(ク) 調査及び情報の収集・提供

<各種調査>

名 称	調査研究目的	調査時点	備 考
発注ニーズ調査	取引あっせん	3月31日	対象企業数 1,350社
受注企業実態調査	取引あっせん	5月31日	対象企業数 660社
企 業 訪 問	情報収集提供等	随 時	

<情報提供>

名 称	備 考
山口県企業ガイドブック	(配布先)県内外の発注企業

イ 販路開拓・販路拡大促進事業

(1) 環境関連製品販路開拓事業

県内で製作されているリサイクル製品などの環境関連製品の販路を開拓するため、やまぐちエコ市場と共同でマッチング事業等を実施した。

<展示会への参加>

展 示 会 名	エコプロダクツ 2023
期 間	12月6日(水)～12月8日(金)
場 所	東京ビッグサイト
目 的	県内中小企業が開発・保有している優れた環境関連製品・技術の関東圏での販路開拓を図る
参 加 企 業 数	2社
成 果 等	商談成立件数・金額 フォロー調査中

(2) 販路開拓支援事業

地域中小企業の振興を図ることを目的に、自社製品・技術等の販路開拓を行うため、販路拡大を支援した。

展 示 会 名	FOODSTYLE 東京
---------	--------------

期 間	9月13日(水)～14日(木)
場 所	東京ビッグサイト
参加企業数	5社
成 果 等	成約件数：15件 金額：2,151万円

展 示 会 名	FEBEX 関西
期 間	10月11日(水)～13日(金)
場 所	インテックス大阪
参加企業数	3社
成 果 等	成約件数：10件 金額：145万円

展 示 会 名	ものづくりパートナーフォーラム
期 間	11月15日(水)～16日(木)
場 所	東京都立産業貿易センター
参加企業数	3社
成 果 等	商談成立件数・金額 フォロー調査中

(3) 航空機・宇宙機器産業参入促進事業

県内の優れた技術を有する企業のグループ化を図り、成長が期待される先端産業において、付加価値の高い大型案件を受注できる体制を整備することにより、地域経済を牽引する中堅企業を輩出し、雇用創出を図るための支援を行った。

(ア) 航空会議の開催

開催日	場所	参加者数	内 容
5月16日(火)	山口市	5社 12名	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度事業説明 事業連携について
8月22日(火)	山口市	5社 8名	<ul style="list-style-type: none"> 全体スケジュール 展示会出展 事業連携 勉強会の実施
10月31日(火)	山口市	5社 10名	<ul style="list-style-type: none"> 全体スケジュール 展示会振り返り 出展予定展示会 事業連携
1月10日(水)	下関市	5社 13名	<ul style="list-style-type: none"> 全体スケジュール 展示会振り返り 出展予定展示会 事業連携

3月14日（木）	下関市	5社 11名	<ul style="list-style-type: none"> ・全体スケジュール ・展示会振り返り ・次年度事業 ・事業連携
----------	-----	-----------	--

(イ) 展示会への出展

展 示 会 名	エアロマート名古屋		
期 間	9月27日（水）～28日（木）		
場 所	名古屋市中小企業振興会館		
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る		
参 加 企 業 数	5社		
成 果 等	商談件数 40件、見積依頼 1件 商談成立件数・金額 フォロー調査中		

展 示 会 名	第67回宇宙科学技術連合講演会		
期 間	10月17日（火）～20日（金）		
場 所	富山国際会議場		
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る		
参 加 企 業 数	4社		
成 果 等	商談件数 8件、見積依頼 5件 商談成立件数・金額 フォロー調査中		

展 示 会 名	NIHONBASHI SPACE WEEK EXHIBITION2023		
期 間	11月27日（月）～29日（水）		
場 所	日本橋三井ホール		
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る		
参 加 企 業 数	5社		
成 果 等	商談件数 9件、見積依頼 5件 商談成立件数・金額 フォロー調査中		

展 示 会 名	国際産業宇宙展 2024		
期 間	2月20日（火）～22日（木）		
場 所	東京ビックサイト		
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る		
参 加 企 業 数	5社		
成 果 等	商談件数 75件、見積依頼 1件 商談成立件数・金額 フォロー調査中		

(ウ) 助成金交付状況

- ・ 交付決定数：5件
- ・ 確 定 額：1,237千円

(エ) やまぐち産業イノベーション促進補助金助交付状況

やまぐち維新プランの重点的な施策の推進及びやまぐち産業イノベーション戦略の重点成長分野の拡大、発展を促すため、高い成長が期待される航空機・宇宙産業分野に取り組む企業に対して、経費の一部を補助した。

- ・ 交付決定数：1件
- ・ 確 定 額：15,000千円

(4) 海外展開総合支援事業

(ア) 海外展開支援拠点整備事業

(a) コーディネーターの配置

海外販路開拓コーディネーターを2名配置し、県内中小企業の事業展開の段階に応じたアドバイスを行い、商談会への参加企業のサポート等を行った。また、企業からの相談対応や企業訪問を行い、海外展開に向けた計画（基本方針）の策定・ブラッシュアップを行った。

(b) 海外ビジネスサポートデスク業務

海外現地に人的ネットワークを有するコンサルタント等を活用し、海外現地の最新の情報収集、市場調査、マッチング支援、展示会出展時のプロモート支援等を行う「山口県海外ビジネスサポートデスク」をシンガポールに設置・運営を行った。（業務委託先：株式会社フォーバル）

大項目	業務内容	件数等
基本業務	(1) 専任窓口の設置・各種連絡調整	随時
	(2) セミナーの開催	1回
	(3) 相談対応、コンサルティング・アドバイス・フォローアップ	12件
	(4) 委託者及び県内企業からの各種情報照会に対する調査・情報提供	2回
	(5) 月次活動報告書の作成及び提出	2回
	(6) 対象国の一般情報、市場情報、業界情報を記載した現地レポートを毎月発行	6回
個別支援	(1) 事前準備支援	11件
	(2) 販路開拓支援	7件
	(3) 商談サポート支援	4件
	(4) アフターフォロー支援	2件
展示会出展支援業務	(1) 事前調整・協議	9社
	(2) マッチングの実施	9社
	(3) 展示会商談サポート支援	9社
	(4) アフターフォロー支援	9社

(イ) 展示会出展事業

中小企業の自社製品・技術等の販路開拓を行うため、各種展示会の出展支援を行った。

(a) 食品分野展示会出展

展 示 会 名	FOOD JAPAN2023
期 間	10月11日(水)～13日(金)
場 所	Suntec Singapore Convention&Exhibition Centre
目 的	県内中小企業食料品製造業の製品を海外において販路開拓を図る
参加企業数	5社
成 果 等	商談件数 98 件、 商談成立件数 7 件 金額 1,085 千円 フォロー調査中

(b) 機械金属分野展示会出展

展 示 会 名	SEMICON TAIWAN2023
期 間	9月6日(水)～8日(金)
場 所	台北南港展覽館
目 的	県内中小企業機械金属製造業の製品や技術を国内外において販路開拓を図る
参加企業数	4社
成 果 等	商談件数 63 件、 商談成立件数 1 件 金額 30 千円 フォロー調査中

(ウ) 個別支援事業

海外販路開拓等に要する経費を助成することを目的とした、海外販路開拓支援助成金制度について、募集を行い、同助成金を申請企業に対し交付した。

- ・ 交付決定数：17件（うち1件事業中止）
- ・ 確 定 額：6,441千円
- ・ 成 約 件 数：34件 成約金額：87,293千円

支 援 内 容	企業数	商談件数	成約件数
食品分野展示会出展事業	5	98	7
機械金属分野展示会出展事業	4	15	1
海外販路開拓支援助成金	17	-	12
CDによる個別支援	7	14	14
計	33	127	34

(エ) 海外半導体関連産業交流促進事業

(a) 訪問団の結成

山口県、山口県議会、山口県産業技術センター、やまぐち産業振興財団、山口県企業（株式会社アクシス、株式会社ひびき精機、株式会社テクノウェル、株式会社ミヤハラ、株式会社トクヤマ）で構成する山口県訪問団を結成し、台湾との交流促進を実施した。

(b) 企業見学会

概要：山口県訪問団が台湾企業を訪問し、視察を実施

<見学先①>

日時：2月22日（木）10時～11時30分

企業名：APPLIED NANO TECHNOLOGY SCIENCE, INC

（新竹縣芎林郷文華街306號）

<見学先②>

日時：2月22日（木）14時30分～16時10分

企業名：台達電子工業股份有限公司（デルタ電子）

（桃園市桃園區興隆路18號）

(c) 企業プレゼン・商談会

<企業プレゼン>

日時：2月23日（金）13時30分～16時35分

概要：山口県企業4社が1社10分で台湾企業向けに会社概要、事業概要等の説明を実施

企業：①株式会社アクシス、②株式会社テクノウェル、③株式会社ひびき精機、④株式会社ミヤハラ

<商談会>

日時：2月23日（金）15時～16時35分

概要：山口県企業と台湾企業で

面談数：19件（株式会社アクシス 4件、株式会社テクノウェル 5件、株式会社ひびき精機 5件、株式会社ミヤハラ 5件）

(d) MOU締結式

日時：2月23日（金）17時～17時40分

概要：台湾関係団体と本県産業支援機関との4者によるMOU締結式を開催

出席者：

<山口県>

（公財）やまぐち産業振興財団 理事長 山本 謙

（地独）山口県産業技術センター 理事長 川村 宗弘

〔立会者〕山口県知事 村岡 嗣政

<台湾>

（社）台湾電子設備協会 理事長 林士青（リン シーチン）

（財）工業技術研究院 機械與機電系統研究所 所長 饒達仁（ヤオ ターロン）

〔立会者〕台湾經濟部 産業發展署 副署長 鄒宇新（ジョウ ユシン）

(e) レセプション

日時：2月23日（金）18時～20時

概要：レセプションを開催し、山口県訪問団と台湾企業、台湾関係団体と交流を実施した。

(f) 訪問団企業への旅費補助

山口県訪問団の企業に台湾渡航に係る旅費の一部を補助した。

- ・ 交付決定数：4件
- ・ 交付実績額：415千円

(5) やまぐち頑張る企業応援プロジェクト事業

公益財団法人全国中小企業振興機関協会から採択を受け、令和5年度までの複数
年実施事業。地域の稼ぐ力と働く場を維持・創出し、経済の活性化を図るべく、地
域資源活用を始めとする中小企業者等の新事業展開（新商品開発、販路開拓等）等
の取り組みを支援した。

(ア) 高度人材育成事業

概 要	管理面・営業面の付加価値向上による新規取引先開拓を目的に、 データ等を活用した高度な分析が出来る人材の育成を行う
実 施 内 容	研修委託先を選定し、県内企業 10 社が参加 今年度は入門編の全体研修に加え、各社へのヒアリングから課 題抽出を行い、個別の研修を行った

(イ) グローバル産業人材育成事業

概 要	海外展開による売上拡大を目的に、セミナー・研修・個別相談・ 展示商談会等、現地での市場調査を通して海外展開促進が可能 な人材育成を行う
実 施 内 容	①セミナー開催 名 称：台湾製造業セミナー 日 程：8月3日（木） 場 所：山口グランドホテル 参加数：13社21名 ②台湾企業工場見学会 見学先：天虹科技股份有限公司 日 程：9月5日（火） 参加数：3社6名 ③展示会出展 展示会：SEMICON TAIWAN2023 日 程：9月6日（水）～8日（金） 場 所：台北南港展覽館 出展数：4社

(ウ) 売上拡大事業

概 要	店舗や商談・展示会等での売上拡大を目的に、出口を見据えた 改良やプロモーションについての支援を行う
実 施 内 容	県内企業 20 社の商品・製品の目利き会を実施し、バイヤーや商 社等の目利き者が市場ニーズに合う助言をした また助言を元に改良に向けた伴走型支援・フォローを行った

(6) 立地企業成長モデル事業

下関市内の事業者で事業拡大や売上増等の成長を目指す企業5社（有限会社大下製作所、有限会社新興製作所、高橋産業株式会社、株式会社平野鉄工所、株式会社まるわステンレス工業）を対象に、伴走型の販路拡大支援及び商品開発支援を行うことで成長を加速し、中核企業への育成を行った。

(ア) 販路拡大支援

新規取引先獲得のための商談機会の提供・商談時の同行等の支援を行った。
専門展示会出展

商談会名	第26回関西機械要素技術展
開催場所	インテックス大阪
参加企業数	5社
成果等	見積依頼件数 46件

総合展示会出展

商談会名	くまもと産業復興エキスポ
開催場所	グランメッセ熊本
参加企業数	5社
成果等	後日訪問約束件数 15件

個別商談会開催

実施方法	オンライン／発注企業への同行商談
参加企業数	発注企業 11社
成果等	商談件数 12件

(イ) 商品開発支援

販路拡大を実施するため商品開発や改良に必要な経費の一部を補助した。

- ・交付決定数：3件
- ・確定額：481千円

(7) 物価高騰対策EC送料支援事業

物価高騰の影響により、県内中小企業者における経営状況のさらなる悪化が懸念される中、県外消費需要を獲得し、安定した販路を確保するための取組として、展示会出展を支援し、中小企業者の収益回復を図るべく、展示会へ出展した。

展示会名	スーパーマーケットトレードショー2024
開催場所	幕張メッセ
参加企業数	21社
成果等	成約件数 92件 / 金額 1,785万円

(8) 伴走型販路開拓支援事業

宇部市内の事業者で成長産業分野への新たな販路拡大を目指す4社に対して、成

長産業分野の展示会への出展支援および販路開拓での伴走支援を実施した。

(a) 食品分野展示会出展

展 示 会 名	H2 & FC EXPO 水素燃料電池展
期 間	9月13日(水)～15日(金)
場 所	幕張メッセ
参 加 企 業 数	1社(新光産業株式会社)
成 果 等	面談件数 185件 / フォロー調査中

展 示 会 名	2023 国際ロボット展
期 間	11月29日(水)～12月1日(金)
場 所	東京ビックサイト
参 加 企 業 数	1社(株式会社伸和精工)
成 果 等	面談件数 185件 / フォロー調査中

展 示 会 名	第4回フードテックジャパン
期 間	12月6日(水)～12月8日(金)
場 所	東京ビックサイト
参 加 企 業 数	2社(株式会社野村工電社、株式会社ヤナギヤ)
成 果 等	面談件数 100件 / フォロー調査中

8 技術研究開発等の支援

ア 新製品の研究開発等に関する助成等事業

(1) メカトロ技術センター運営事業

メカトロ技術センター(宇部市)の施設(建物、機器等)の管理、研究室の貸し付けを実施した。

・ 研究室の利用状況：入居企業 8社

利用企業名	利用期間	実施内容
(有)ハーモニーズ	平成24年4月 ～令和5年5月	産業用運搬設備のコントロールシステム等の研究
(株)アトミテック	平成24年4月 ～令和6年3月	TV会議システムの開発
(株)セルス中国環境資材	平成24年4月 ～令和6年3月	伐採木のリサイクル事業及び海洋河川環境事業に係る研究開発
(有)優とぴあ	平成24年4月 ～令和6年3月	出張理美容専用機器の研究開発

中国コイケ(株)	平成24年4月 ～令和6年3月	LED関連商品開発、電子機器の開発
多田電気管理事務所	平成28年6月 ～令和6年3月	デマンド監視装置の研究開発
(株)ティーユーエレクトロニクス	令和3年7月 ～令和6年3月	プリント回路基板に実装する部品の品質・数量の適切な管理
将来宇宙輸送システム(株)	令和5年4月 ～令和6年3月	ロケットエンジン用の電動ターボポンプの研究開発

(2) 債務保証事業

高度技術の研究開発を側面的にバックアップするため、研究開発に係る所要資金調達のための債務保証事業を実施してきた。

現在は、これまで債務保証した企業の育成支援と債務保証の管理を行っている。

9 技術交流・技術移転の促進

ア 知財活用支援事業

(1) 知財総合支援窓口運営事業

中小企業等が企業経営の中で抱える知的財産に関する悩みや課題、事業展開までの支援を行う、総合支援窓口を設置し、運営を行った。また、知的財産への意識が希薄な中小企業等に対して知的財産の活用を促すための普及啓発を行った。

具体的には、窓口寄せられる様々な課題の解決に向けて、対面相談に加え、訪問、電話、メール、Web会議ツールによる支援のほか、知財専門家（弁理士・弁護士等）をはじめとする各種専門家の活用や支援機関と連携した支援を実施した。

常設窓口	公益財団法人やまぐち産業振興財団内 専門家相談：弁理士（毎週）、弁護士（月1回）
臨時窓口 （月1回）	岩国商工会議所、柳井商工会議所、徳山商工会議所、 山口商工会議所、萩商工会議所、宇部商工会議所、 下関商工会議所、 地方独立行政法人山口県産業技術センター

実績内容	実施件数
支援件数	2,134 件
支援機関等の連携件数	206 件
知財専門家による支援件数	271 件

(2) 中小企業等知財支援事業

中小企業等の知財相談に対応するため、企業や地域における現場ニーズへの対応や、大学、公設試験研究機関、中小企業支援機関等との連携による支援等を行う知的専門人材の配置と、特許等の国内出願を行おうとする中小企業に対して、出願に

要した費用を助成することにより、国内での知的財産に係る戦略的なビジネス展開を支援し、企業競争力、企業経営の質的向上を図った。

(ア) 開放特許や未利用特許などの地域中小企業の技術移転を進める「中小企業知財コーディネーター」を配置した。

実施内容	実施件数
企業訪問	160 件
ライセンス契約等締結支援	22 件
開放特許等の個別案件紹介	8 件
知財に関する相談	92 件
外国出願支援事業申請案件の掘起こし	3 件

(イ) 地域における知財ニーズへの対応や各支援機関との連携による知財に関する支援を行う「地域連携知財コーディネーター」を配置した。

実施内容	実施件数
支援機関訪問	81 件
企業訪問件	117 件
知的財産権の出願支援	73 件
開放特許の個別案件紹介	4 件
知財に関する研修会等の開催	13 回
知財に関する相談	183 件

中期経営計画 (件数)		
件数	目標	実績
知財等相談	2,000	2,409
知財等出願指導	60	73

(ウ) 国内出願助成金

- ・ 交付決定数：9 件
- ・ 確 定 額：1,765 千円

(3) 中小企業等外国出願支援事業

特許等の外国出願を行おうとする中小企業に対して出願費用を助成することにより、外国での知的財産にかかる戦略的なビジネス展開を図る支援を実施した。

- ・ 交付決定数：6 件
- ・ 確 定 額：2,591 千円

III 事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告に事業の詳細を記載しているため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書において、記載すべき事項が存在しないので作成していない。

